

「民意より米軍優先」の沖縄差別政策を許すな!

—オスプレイ撤去! 辺野古新基地建設阻止! 2.24神奈川集会—



▲墜落し大破したオスプレイの残骸(12/15 沖縄タイムス)

2月24日(金)18時半 神奈川県民センターホール

2016年、政府・防衛省は全国6都府県の機動隊、自衛隊へりまで動員して、沖縄本島北部、東村高江の米海兵隊オスプレイのためのヘリパッド建設を強行しました。そして辺野古でも、最高裁判決のお墨付きを得て、埋め立てに向けた作業が強行されています。選挙で何度も示された沖縄の民意が、踏み潰されようとしています。

12月13日、恐れていたことが現実となりました。空中給油訓練中の米海兵隊の欠陥機オスプレイが、名護市東海岸の安部集落の近くに墜落し大破したのです。安倍首相も稲田防衛相も、「事故原因が究明され安全が確認されるまで飛行停止を求めると大見得を切りました。ところが米軍は、まだ機体の回収作業も終わらない内に飛行訓練を再開し、原因究明も曖昧なままに、年明けの1月6日には空中給油訓練まで始めてしまいました。政府はそれを追認するばかりです。日々欠陥機が頭上を飛び交う沖縄の人々の恐怖と怒りは限界を超えています。このオスプレイは東京、神奈川など首都圏にも度々飛来しており、私たちにとっても他人事ではありません。

辺野古の座込みテントには「勝つ方法はあきらめないこと」の文字が掲げられています。辺野古のゲート前座込み、カヌー隊の海上抗議行動も始まりました。沖縄からの訴えを受けて、私たちに何ができるか、改めて考えてみたい。多くの方の参加を呼びかけます。

◆沖縄からの訴え

- 安次富浩さん (名護・ヘリ基地反対協議会共同代表)
「辺野古の闘い～現状と課題」
- 伊波洋一さん (参議院議員・元宜野湾市長)
「日米軍事再編と沖縄」



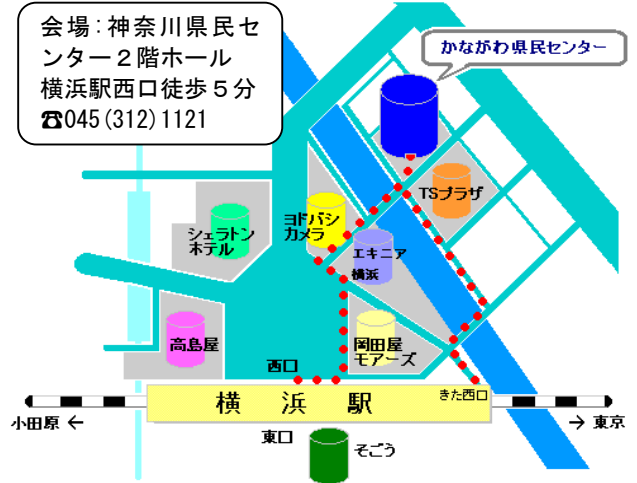
▲安次富浩 (あしとみひろし) さん



▲伊波洋一 (いは よういち) さん

◆資料代 500円

会場：神奈川県民センター2階ホール
横浜駅西口徒歩5分
☎045(312)1121



主催：島ぐるみ会議と神奈川を結ぶ会/基地撤去をめざす県央共闘会議

★結ぶ会代表世話人：仲宗根保(鶴見沖縄県人会元幹事長)・高梨晃嘉(元横浜市議)

協賛：神奈川平和運動センター

連絡：090-7402-5245 檜鼻(基地撤去をめざす県央共闘) / 090-4822-4798 深沢(沖縄講座@横浜)